

# 上毛

4

こうげ町広報 April 2012 VOL.78

CONTENTS

- 町の掲示板 ..... 2
  - 町の話 ..... 11
  - know「農」 ..... 16
  - カルチャー ..... 17
  - 町の情報ひろば ..... 18
  - 素敵人 ..... 20
- 未来に羽ばたく  
ふるさとの後輩たちへ



町の花(春)桜  
町の花(秋)コスモス  
町の木 梅

編集発行/上毛町役場企画情報課  
〒871-0092  
福岡県上毛町大字垂水1-32-11  
TEL 0979-723111  
FAX 0979-724664

印刷/葉上印刷舎

## 人の動き

2月29日現在

- 人口 8,046 (+5)
- 男性 3,804 (+4)
- 女性 4,242 (+1)
- 世帯数 3,087 (+3)

## 参考

- 平成17年10月11日  
合併時
- 人口 8,499
  - 世帯数 3,057

## ごみの量

2月29日現在

- 可燃ごみ 100.54t (-21.56t)
- カン・ペットボトル 1.99t (-0.74t)
- びん 2.59t (-1.39t)
- 古紙他 10.58t (-5.04t)
- 可燃粗大 1.38t (0.73t)
- 不燃 4.79t (-1.30t)
- プラスチック製容器包装 1.67t (-0.48t)
- 紙パック、白色トレイ 0.04t (-0.01t)

環境対応型植物油インキを使用しております。



こうげ  
KOGÉ absolute peach  
素敵人

## みなみ さつき 南 早希さん

昭和62年上毛町土佐井生まれ。小学校1年生のときに、母の影響を受け、バレーボールを始める。大平ジュニアバレーボール部、築上東中、東九州龍谷高(中津市)を経て、平成18年パイオニアレッドウィングス(Vリーグ・プレミアリーグ)に入団、現在は、上尾メディックス(Vリーグ・チャレンジリーグ)に所属している。平成20年に開催された黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会では、ベスト6プレイヤーに選ばれる活躍をみせ、今後の活躍が期待されている。

上毛町出身で現在プロバレーボールチーム上尾メディックスに所属し、セッターとして活躍中の南早希さんから学生時代の思い出とともに、未来に羽ばたくふるさとの後輩たちにメッセージをいただきました。

### 学生時代の思い出

小学校1年生からバレーボールを始め、この頃から練習は厳しかった印象があります。ですがこの頃は他チームの選手と交流を深める機会が多く、バレーボールを通して友達づくりをすごく楽しんでいました。『バレーボールをすれば仲間が増える。』このことがなければ続けていなかったと思います。

中学生になり、さらに練習量が増え、辛いことを一緒に乗り越えるための仲間意識が強くなりました。1年生の頃はあまりの下手さに毎日顧問の先生たちが頭をかかえていたのを覚えています。そんな私たちが3年生になれば、県大会優勝、九州大会優勝、全国大会ベスト4と結果を残せるようになりました。先生、本当にありがとうございました。

その頃の仲間とは、私が実家へ帰ったとき今でも集まり、中学生時代の話で盛り上がります。

高校では寮生活となりました。ここでは、バレーボールの技術プラス人としてあるべき姿・形を深く学びました。そしてここでの練習は一生忘れないでしょう。今やれと言われると、「ん～ちょっと遠慮します」というぐらい厳しかったし、先生がものすごく怖かったです。

でもこの練習をやってきたからこそ、バレーボールに限らずどんなことも乗り越えられるという自信がついたのだと思います。

### 上毛町の後輩たちへメッセージ

春は、人との出会いや新しいことへスタートする素敵な季節だと思います。たくさんの発見に出会い、どんなことにも興味を持ち、おそれずチャレンジしてください。自分の可能性を広げ、夢を夢で終わらせないようにチャレンジする皆さんを私も心から応援しています。そして、今ある環境、自分を支えてくれる家族や仲間へ感謝の気持ちを忘れず、充実した毎日を送ってほしいと思います。皆さんに負けないよう私も精一杯頑張ります。

ふるさとである上毛町には年に一度しか帰れませんが、帰れば辛かったことも苦しかったことも癒してくれる、そんな優しい町です。何も変わらず待っていてくれるこの町が私は大好きです。皆さんも上毛町に誇りを持ち、力強く突き進んでいってください。

夢を夢で終わらせない  
どんなことにも挑戦してほしい



Satsuki Minami

将来の夢

誰からも必要とされるセッターになること。自分の仲間をもっと活かすことの出来るセッターになること。どんなことも享受できる人になること。

こんにちは。企画情報課の穴田大介です。

編集後記

桜が咲き、暖かい陽気に満ちた春がやってきました。3月は、各保育所や小中学校で卒業式が行われ、お世話になった母校に別れを告げ、それぞれの進路に向かってスタートします。4月から新天地で活躍される方は期待と不安でいっぱいだと思いますが、新しい物事に挑戦することは、人間的にも大いに成長できるチャンスだと思います。今月の素敵人でご紹介した南早希さんから「夢を夢で終わらせない どんなことにも挑戦してほしい」とふるさとの後輩たちへのメッセージがありました。それぞれが持つ夢と希望を胸に、大きく羽ばたいていってください。取材にご協力いただいた南さんありがとうございました。今後も更なる夢に向かって頑張ってください。

表紙の写真は、南吉富小学校卒業式です。

<http://www.town.koge.lg.jp>

Photo 上毛町フォトクラブの皆さん